

船舶事故調査報告書

平成22年1月7日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	操船者死亡	
発生日時	不明（平成21年9月26日 09時00分～11時05分ごろ）	
発生場所	不明（本船発見場所は、広島県尾道市大浜 ^{おおはまぎ} 埼東方沖 大浜埼灯台から真方位088°800m付近（概位 北緯34°21.5′ 東経133°11.0′）であった。）	
事故調査の経過	平成21年10月29日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての操船者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	手漕ぎボート（船名なし） なし、個人所有 約2.30m×約1.12m×約0.39m、FRP なし、不詳	
乗組員等に関する情報	操船者 男性 55歳	
死傷者等	死亡 1人（操船者）	
損傷	なし	
事故の経過	本船は、平成21年9月26日（土）09時00分～11時05分ごろ、操船者1人が乗り組み、釣りの目的で尾道市向島町の海岸を出港した。11時05分ごろ、第六管区海上保安本部広島航空基地所属のヘリコプターが通常の上陸中、尾道市因島大橋付近において無人の本船を発見した。 操船者は、10月4日09時50分ごろ大浜埼灯台から真方位139°3,500m（概位 北緯34°20.2′ 東経133°12.0′）付近で発見された。死因は溺死と検案された。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風速 3.5m/s 海象：海上 平穏、潮汐 上げ潮の初期	
その他の事項	本船は、発見時、漂流中で、船内には釣竿及び餌などが置いてあり、オールは台座に備え付けられた状態であった。 操船者は、発見時、救命胴衣を着用していなかった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 死因は溺死であった。 操船者は、落水したことにより死亡した可能性があると考えられるが、落水した状況について

	は、明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が大浜埼東方沖において、1人で乗り組んでいた操船者が落水したため、発生した可能性があると考えられる。